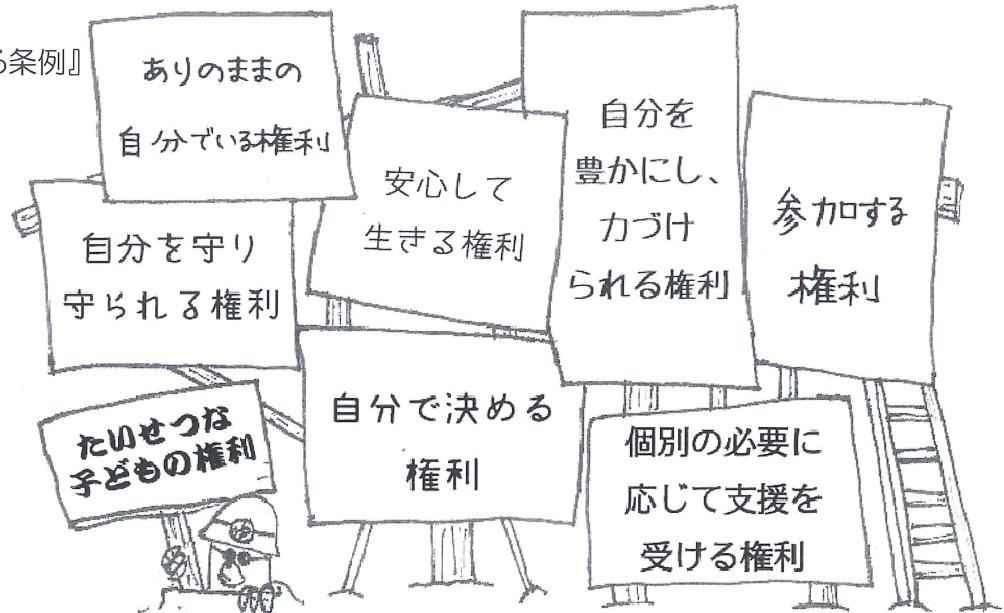




『川崎市子どもの権利に関する条例』
(2000年12月制定、
2001年4月施行)

『夢パークがオープン』
2003年7月、この条例を
具現化し、子どもの居場
所や活動拠点をつくろう
と、夢パークがオープン



『やってみたい』を大事に！

夢パークでは、薪を集めてたき火をしたり、ノコギリやトンカチなどの工具を使って工作をしたり、どろ遊びをしたり、誰かと話したり、何もしないで休んだり、子どもたちそれぞれの「やってみたい」を大事にしています。禁止事項をできるだけ作らず、火や土や工具を使って子どもたちが「いろいろなことを考えながら挑戦し、安心して失敗できる」そんな環境をつくっています。

スタッフもただ教えるだけではなく、一緒に挑戦することで子どもたちの「やってみたい」に寄り添っています。

子どもが主役の街『こどもゆめ横丁』 (子どもの権利の日事業)

毎年11月に行われている「こどもゆめ横丁」は、子どもの日常遊びの中の「やってみたい」から生まれました。子どもが本気になれる機会を、との思いから、夢パークにある廃材を使って自分たちでお店を建て、商品も作り、当日は実際に本物のお金を使って商売します。

今年は11月6日(日)に開催！来場者は約2000人！横丁内はとても活気溢っていました。

【川崎市子どもの権利に関する条例】は2001(平成13)年に全国ではじめてつくられました。子ども一人ひとりが人間として大切にされ、守られながら自分らしく生きられるように作られた、市と市民との「約束」です。

この条例をもとに、子どもの居場所・活動の拠点となるように作られた『子ども夢パーク』

ここは、子どもがだれでも自由に遊んだり、やりたいことにチャレンジできる場所です。



★ 人間として大切な子どもの権利 ★

- 1、安心して生きる権利
- 2、ありのままの自分でいる権利
- 3、自分を守り、守られる権利
- 4、自分を豊かにし、力づけられる権利
- 5、自分で決める権利
- 6、参加する権利
- 7、個別の必要に応じて支援を受ける権利



今年は去年の横丁よりももっと盛り上がって、私も多く活躍できたので楽しかったです。（中学生）

今まで準備してきたことが、当日小さい子たちの笑顔を見て、一気に報われたような気がして嬉しかったです！（中学生）

最初は適当にやろうと思っていたのですが、一緒にやる仲間とふれあううちに、気づいたら本気で取り組んでいました。大変なことも多かったです、とても楽しかったです。言葉で言うのは難しいですが、すごく良い経験になりました。できたら来年もYTKやりたいです。（高校生）

私は今年YTKのOBとして関わりました。今年私達がYTKのOB第一号となり、サポートする立場で横丁を見てきて、子どもたちは柔軟で面白いアイディアを持っているなど感じました。今自分が大人になりいろいろなものに縛られて居るのが、なんだか小さく見えました。これからもYTKが活発になって未来に繋いでいってほしいなと思いました。（OB）

~~ メンバーの感想 ~~

青森子ども会議とのオンラインで、発表するのが楽しかった。伝えられるように、みんなで言葉を考えたり練習するのが思い出になった。お店を準備しながらYTKをやるのは大変だったが、楽しかった。（小学生）

お菓子が食べれて楽しかったです。来年もやります！（小学生）

自分は初めてYTKに入って心配のところもありましたが、当日は超盛り上がって楽しかったので、来年もYTKに入れたらいいなーと思ってます！（中学生）

旗とか羽とか色んなことに手をだした横丁で、できるか少し不安なところがあったけど、みんなで力を合わせて最後までやりきれた！来年もやりたいです。（中学生）

初めてのYTKで不安だったけど、成功して良かったです。横丁を通して子ども達から学ぶことも多く勉強になりました。出来たら来年もYTKやりたいです。（高校生）



来場者も多く参加していた子ども達も楽しんでいてほっとしました！（OB）



建設時、三角屋根にしたくて一生懸命つくったとある店舗。しかし、結局重くて上にあげられず、しかも、寸法も合わなくて…断念せっかく作ったのに(笑)もったいないから裏門に使った!!!

マンガと小説も自作！のおみせで、どっちがオススメかときくと、小説は内容が深い！というので購入。しかも2巻へつづく!?来年にも出してくれるのか！

次も買わねばと思ってしまう。販売戦略がすばらしい！

お釣りがなく両替をしに行ったお店があつたが、大人達は「ゆっくりで大丈夫だよ」と優しく対応していたのが良かった。

朝の見回りのとき出店する子に、「おつり用意した？」ときいたら「ハイ！10円玉4枚！」…ちょっと少なくないかな？



両替できるよ！

横丁から1週間後、第5回横丁会議。そこで横丁税の使い方について話し合ったら… 桜の木やリンゴの木を植えたい（食べられる実のなる木は魅力的だよね～）

大きいブランコを作りたい（大人も乗れるブランコ？ 子どもゆめ横丁の税金だからそれは無い？）

脱出ゲームを企画したり、開催したい（ん？どんなゲーム？ 企画会議に潜入したいな～）

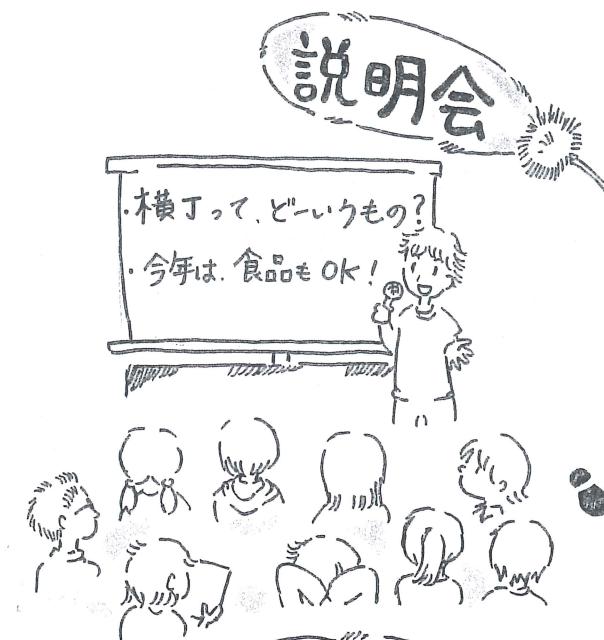
プラレールを買いたい（線路をたくさん繋げるのは楽しそうだよね！夢パのどこなら広げられるかな？）

大きな刷毛が欲しい（来年の横丁にも出店予定？来年のお店の看板用と推測する！当たり？）

* どの意見にまとまつたかは、夢パに来てスタッフにたずねてみよう！

横丁までの道のり

やつてみたい”を大切に！



「夢パのイベントで、大人しかお店を出せないのはなぜ？」
「自分たちもお店をだしたい！」と子どもたちの声から生まれた「こどもゆめ横丁」。

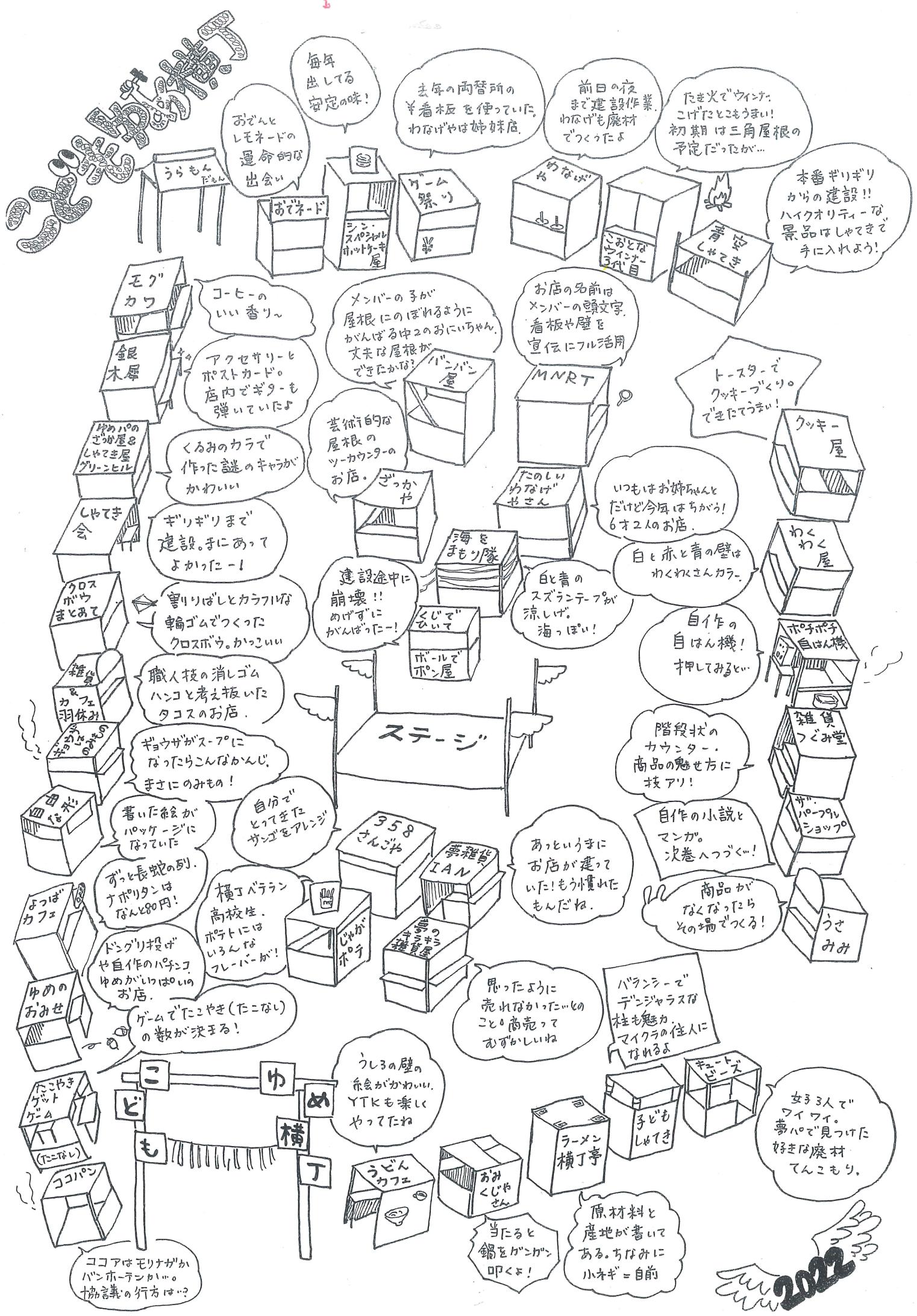
既製品をそのまま売るのではなく、必ず手を加えてその店オリジナルの商品にする必要があります。YTK（横丁たのしくしよう会）を中心に値段の上限や区画、テーマなどを子どもたち自身が話し合い、決めていきます。

1店舗だけではなく、たくさんのお店があるからこそ街ができる、お客様がたくさん来ます。だからこそ商品が売れ、儲けることができます。現金での商売のなか、そこで大事なのが「横丁税」。たくさん儲けたお店もそうでなかったお店も、儲けから一定の割合を出して、使い方をみんなで考えようというもの。当日の横丁を盛り上げるためのアルバイトの賃金もここから出すなど“子どもの街”的醍醐味はここにもあります。

店づくりから当日の段取り、商品づくりまですべて子どもたちがやります。途方にくれることや困難なことがたくさんでてきます。大人は、ついつい「うまくいってほしい」「失敗させたくない」と、先回りをして子どものやっていることに手だし口だしをしたくなります。でも、子どものチャレンジには失敗や遠回りはつきもの。

「うまくいかねばならない」ってことはないのです。自分自身でやるからこそ「うまくいった」も「失敗した」も自分自身のものになるのではないでしょうか。だからこそ、子どもの「やってみたい」という思いを大切にし、じっくり見守ってきたいのです。





4月からこどもゆめ横丁を盛り上げるために、今年もYTKの活動が始まりました。今年はYTK発足4年目の年で、人数は過去最多、年齢も最年少を大幅に更新し、YTKの成長がうかがえる年になりました。幅広い年代の個性溢れる仲間たちが集まり、横丁までに活動してきた道のりを紹介したいと思います！



YTK会議

4月から毎週のようにYTKメンバーが集まり、どうしたら横丁が盛り上がるかをみんなで語り合いました。例年より頻繁に集まり、日毎にメンバーが入れ替わり毎回新鮮な意見が飛び交っていました。

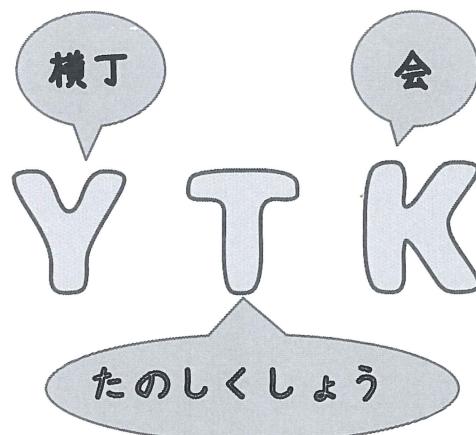
青森子ども会議とのオンライン交流会

こどもゆめ横丁に興味を持ってくれた青森子ども会議の子どもたちとZOOMで『横丁について』『青森子ども会議の活動について』意見交換を行いました。緊張しながらも、一生懸命青森の子たちに伝えようとたくさん練習をしました。青森の話も聞いてYTKメンバーの思い出に強く残っているようです。



横丁のゆるキャラ誕生

横丁のゆるキャラを作ろう！という声がYTKで上がりいました。横丁のイメージを出し合い、みんなの書いた絵とイメージを合体させ「ゆめたん」という横丁のゆるキャラが誕生しました。なかには納得していないメンバーがいたとか？！当日はゆめたんが横丁内をお散歩していました。



横丁会議の司会

出店する子どもたちに向け、横丁についてYTKが説明しました。今年は2年ぶりに食品で出店できることもあり100人以上の子どもたちが参加。その前でパワーポイントを活用しながら堂々と説明していました。

横丁を盛り上げるための装飾製作

「今年は例年と違った横丁にしたい」という声が上がり、ゆめパークに入った時から横丁を楽しんでもらうために、ゆめパークの正門から受付にかけて手づくりののぼり旗を設置しました。

テーマが『自由』であることから、好きな言葉や伝えたいメッセージを旗一つ一つにかきました。その他にもインスタ映えする翼のアートやステージの柱に『自由』の象徴である翼を取り付けました。



スタッフより

今年のYTKは幅広い年代のメンバーが集って、ワクワクする反面、不安もありました。会議ではお菓子目当てで注意散漫になったり、集合する日に来なかつたりとハチャメチャな子どもたち。しかしいざという時の彼らは、大人が腰を抜かすような素敵なかいディアを出し、堂々とした立ち振舞いをし、みんなを幸せにする笑顔で乗り切るんです！学年が大きいお兄さんお姉さんたちも、保護者説明会や横丁会議の時などに貴重のある喋り方、説得力のある行動など、次世代のYTKメンバーに、かっこいいところを見せていました。

★ 12月23日(金)は『クリスマスイベント』

今年のサンタは1人じゃないらしい…夢パークに来るとうれしいことが?

★ 1月8日(日)は『新春イベント』

どんど焼き、もちつきをしてみんなで新しい年を祝いましょう!

> 詳細は、開催日が近くなりましたら、夢パーク内の掲示またはお電話で!

17時閉所



日	月	火	水	木	金	土
SNS (サタデーナイトスタジオ) スタジオ利用の中高生交流会				1	2	3 所長講演会
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20 点検日 休み	21	22	23 クリスマス イベント 17時閉所	24
25	26	27 17時 閉所	28 点検日 休み	29 休所日	30 休所日	31 休所日 ~1/4



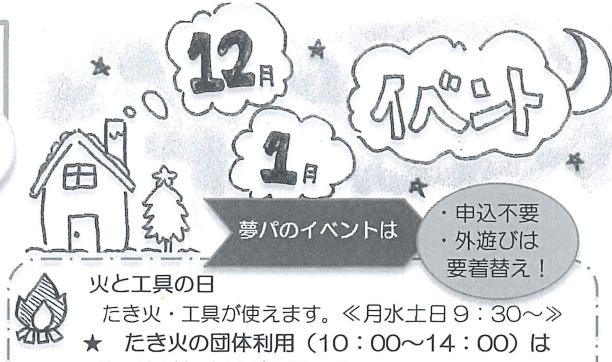
日	月	火	水	木	金	土
1 休所日	2 休所日	3 休所日	4 点検日	5	6	7
8 新春 イベント 17時閉所	9	10	11	12	13	14
15	16	17 点検日 休み	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31 17時 閉所				

★イベントは都合により中止または変更となることがあります。

閉所時間：午前9時～午後9時

★入場無料★

●駐車場はありません



12月

1月

バケト

- 申込不要
- 外遊びは要着替え！

火と工具の日

たき火・工具が使えます。《月水土日 9:30～》
★たき火の団体利用(10:00～14:00)は予約・事前打合せが必要です。



メンテナンスの日

《第1土曜日》

壊れた自転車の解体して部品に分けたり曲がった釘を直したり。当日のメニューはスタッフへ



キレイにし隊

晴れた水曜日に夢パーク周辺のごみ拾い



畑作業

入口近くの畑で季節に応じて苗植えや収穫《不定期》

★夢パーク内の掲示やスタッフへお問合せください



おはなし パーク

絵本の読み聞かせ《時間：11:00～場所：ゆるり》

毎月第2火曜日・中川さん川野さん

毎月第3木曜日・おはなしブックカフェさくら



親子でもっとあそぼう会

プレーパークで一緒に遊ぼう！汚れてもいい格好で。

《第2水曜、10:30～ プレーパーク》

内容：12月14日(水)『オーナメントづくり』

1月11日(水)『みんなでいとん作り』

お野菜
あったら
持ってきてね！



金曜あそぼう会

外あそび初心者、よちよち歩きの乳幼児の外遊び

《第2・4金曜、10:30～プレーパーク》

*12/23はクリスマスイベントなのでお休みです



ゆるりであそぼう、話そう会

室内遊び、読み聞かせ／子育てのお悩み相談

《第4水曜、10:30～11:30 場所：ゆるり》

内容：12月28日(水)はお休み(点検日)

1月25日(水)『口の発達 食べること 言葉』



おさがりバザール

我が子には小さくなった『子ども服』と『靴』の譲りあい(無料)。季節に合わせてお持ち寄りください。

《5・7・9・11・1・3月、中～下旬の1週間
9:30～18:00 場所：受付窓口前》

★洗濯して畳んで出してください。

穴が開いたりすり減っているものは出せません。

★おさがりのお持込みは、おさがりバザール期間中に!



つくりつづける会(利用者懇談会)

夢パークを利用する団体や個人、支援委員会、夢パーク・えんスタッフたちで近況報告や情報交換。夢パークについて関心のある方、どなたでも気軽に参加できます。ぜひ、のぞいてみて下さい。

《主に第3土曜 14:00～ 場所：創作スペースなど》



スタジオ講習

スタジオを利用したい人は必須！

《第2・4土曜 14:30～》

★申込み：7日前から窓口で、本人のみ



いつでもベーゴマ！

初めての子も得意な子も一緒にベーゴマをまわそう！やってみたくなったら、ベーグルだして！ってスタッフに声かけてね。ベーゴマの貸し出しあり。購入も可。

要申込

(障がい者用駐車場についてはおたずねください)